

英心うえの塾便り

2024年4月度

今月の主な行事予定

春発力（シュンパツリョク）

短距離走などとは異なり、「学ぶ」ことに関しては、スタートの号令を待つ必要などない。周りよりも一歩二歩早く始める事は、大きなアドバンテージを生む。さあ、この春まずは全速力でスタートを切るぞ！春発力だ！



| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|---------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------|
| | 1 春期講習 Part2 (フォローデー) * 通常休講 | 2 春期講習 Part2 (フォローデー) * 通常休講 | 3 春期講習 Part2 (フォローデー) * 通常休講 | 4 春期講習 Part2 (フォローデー) * 通常休講 | 5 春期講習 Part2 (フォローデー) * 通常休講 | 6 * 通常休講 |
| 7 * 通常休講 | 8 集団：中1英数 個別 | 9 集団：中2英数 個別 | 10 集団：中3英数 個別 | 11 集団：中理社国 個別 | 12 集団：フォロー 個別 | 13 集団：小受験科 個別 |
| 14 第1回学力テスト (小5～中1) | 15 集団：中1英数 個別 | 16 集団：中2英数 個別 | 17 集団：中3英数 個別 | 18 集団：中理社国 個別 | 19 集団：フォロー 個別 | 20 集団：小受験科 個別 |
| 21 第1回学力テスト (中2～中3) | 22 集団：中1英数 個別 | 23 集団：中2英数 個別 | 24 集団：中3英数 個別 | 25 集団：中理社国 個別 | 26 集団：フォロー 個別 | 27 集団：小受験科 個別 |
| 28 * 通常休講 | 29 集団：中1英数 個別 | 30 集団：中2英数 個別 | 5/1 集団：中3英数 個別 | 2 集団：中理社国 個別 | 3 * 通常休講 | 4 * 通常休講 |

* 4月1日（月）～5日（金）・・・春期講習 Part2 は前週の授業を欠席した生徒のフォローと弱点補強ドリルマラソンを実施します。18:20～22:20の開講時間より好きな時間で受講可能です。

* 4月14日（日）及び21日（日）・・・第1回確認テストを実施します。全塾生対象のテストとなりますので、奮ってご参加ください。

■今月のコラム

「明日が楽しみな人・憂鬱な人」

突然ですがみなさん、明日が来るのが楽しみだと感じていますか。明日は待ちに待った遠足の日、楽しみですよ。とか、明日は学校でテストがあります。だから憂鬱です。といった声が聞こえてきそうです。でもね、テストの前日、憂鬱ではない人もいますよ。それはどんな人なのか考えてみてください。先生が思うに、憂鬱な人とは明日のテストの準備が整っていない人。良い結果が期待できない人。ではないですか。逆を言えば、明日のテストに自信のある人は緊張こそあるかもしれませんがメラメラと闘志を燃やしているはずですよ。つまり、明日が楽しみであるか憂鬱であるかは、明日起こる行事によってのみ決まるものではありません。明日あることに対して自分がどう向き合っているかではありませんか。

こんな話を聞いたことがあります。私は数学の教師ですので、数学用語を少し紹介します。中学生になると「関数」というテーマを学びます。 $y = 2x + 3$ などですね。ここで y や x のことを変数、 x にかけてある 2 やその後足す 3 の事を定数といいます。読んで字のごとくなのですが、この関数の問題を解くにあたって、 x や y にはいろいろな数値が入ります。自由に変化する数値なのです。ところが、 2 や 3 は決まっているものなので、勝手に他の数値に変えてはいけませんね。

楽しく生きている人は、この変数という自由に変えられる数値に自分の好きな数値を入れて楽しむのに対し、辛そうに生きている人

は変えることのできない定数に不平や不満を言うそうです。先ほどのテストの前日の事を思い出してみてください。明日、テストがあることはいわば定数です。自分の都合で変更はできません。それに対して「なんで明日テストなんてあるんだ。なくなるかな。」などと不満を言ってもなくなりません。しかし、そのテストに向けてしっかりと準備をするかどうかは、自分で決められることですよ。ね。



先生は昔から思っていることがあって、数学そのものの偉大さや、その後生活への影響など決して万人の利益になるものではないと思います。（もちろん、数学という学問に魅力を感じてくれているのならうれしい限りですが。）しかし、小学生や中学生のころ、数学を通して「明日を楽しみにする」コツやきっかけが学べたならとっても素晴らしいと思うのです。英心うえの塾で授業をしていると、楽しそうに目を輝かせて問題に取り組む生徒のみんなの顔を見ることが多々あります。その人たちは、もうすでにこの素晴らしい能力を身につけている人たちなのでしょう。

今一度、みなさんに問うてみたいと思います。明日は楽しみですか。

<河合>